

2019年第2回日本ゴルフサミット会議議事要約

開催日時：2019年7月31日（水）13時30分～15時30分

開催場所：AP 東京八重洲通り会議室 12階Gルーム

出席者：竹田 恆正(議長)、山中 博史 (JGA)、手塚 寛(NGK)、池田 育嗣(JPGS)、横山 雅也(JGRA)、アレックスM. ボーズマン (JGGA)、新井 直之(GTPA)、井上 建夫(PGA)、佐々木孝悦(JGTO)、松尾 恵 (LPGA)、高橋 正孝 (TOJ)、津々木 秀司(JGMD)、今和泉 久生(JGIA)、片山 哲郎(JGJA)、八和田 徳文 (GCA)、田村 和男 (支配人会連合会)、神田 功 (ゴ連協) (敬称略・団体名略称)

議 事

1. 代表者交代について

次の2名について紹介があった。

公益社団法人 日本パブリックゴルフ協会会長 池田 育嗣 氏

一般社団法人 日本ゴルフ用品協会会長 アレックス M. ボーズマン 氏

2. 「2018年度日本ゴルフサミット会議収支報告」の件

事務局より、2018年度は502千円の繰越金が発生し、期末繰越金が1,221千円となった旨を説明し承認された。

3. 「女性ゴルファーの創造（開拓）」の件

(1) 「スポーツ団体ガバナンスコード」について（スポーツ庁・中央競技団体向け）

事務局より、「スポーツ団体ガバナンスコード」に関する説明があり、その中に規定されている女性理事40%等について、本会議参画団体においても女性ゴルファー創出を考える際に必要ではないかとの議論が行われた。

(2) 「運営会議からの答申案」について

運営会議からの以下の答申案について審議された。

ア. 「スポーツ実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁）⇒「ゴルフ普及」の基本的考え方

スポーツを実施する人の割合は増加傾向にあるが、最大の「スポーツ実施の阻害要因」が「仕事や家事が忙しい」となっていることは、プレー及び移動時間の長い「ゴルフ」にとって大きな障害要因であるため、短時間プレー等の提案が「ゴルフの普及」を図る鍵であること。

イ. 「女性ゴルファーの創造（開拓）」のターゲット層を「40歳代」に絞り込むこと（本件については了承され、引き続き具体案を検討する）。

ウ. 「女性ゴルファー創造」を共通テーマとして次のような活動をする。

＊世界共通の「ピンクリボン月間」への参画呼びかけを実施・・・10月

＊ドライバーの飛距離と18ホールのトータルヤーデージの適正化に向けた啓発活動の展開。

エ. 「女性に優しい設備や施策に関する調査」の実施

事例収集により、ゴルフ業界並びにゴルフ市場に対して情報発信を行うこと。

その他、JGTOの佐々木常務理事より、「JGTOプロジェクト（男子若手プロによる女性を対象にしたイベント）」について紹介があった。

4. 報告事項

(1) 本年度の「ゴルフ場利用税」廃止運動について・・・ゴルフ場利用税廃止推進本部

(2) 「一般社団法人 日本ゴルフ場経営者協会」からの報告

ア. 「ゴルフ業界も廃プラ削減に取り組もう！」

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を受けて、「廃プラスチック削減」に向けた運動をゴルフ界全体で取組むよう提案を行った。特に、過剰サービスとも言える事例（髭剃り、歯ブラシ等）について、ゴルフ界全体で考える必要があることや、R&Aが本年度開催の全英オープンで使い捨てペットボトルを排除する取組を実施した事例等を紹介した。

その結果、各参画団体において、「廃プラ削減」に向けた検討を行い、次回会議に提案する。

イ. 「外国人材雇用問題」について

「ゴルフコース管理技術職」の「技能実習制度」認可について、国との折衝経過報告を行った。

(3) 「平成30年度 選手の育成・強化 日本代表 活動報告」

昨年度は、2015年より取り組んでいる選手強化プログラムの成果が顕著に現れ、男女とも最高の結果となった1年であったことの報告があった。

5. 第3回日本ゴルフサミット会議・・・2019年11月25日（月）13時30分～15時30分

2020年ゴルフ新年会・2020年度第1回日本ゴルフサミット会議・・・2020年1月22日（水）

以上